

Chase a Dream

夢に向かって羽ばたけ 49



左腕から投げる球に込められた 野球への情熱と親への感謝の思い

玄 海灘の入り江に位置する玄海みらい学園グラウンドで、週5日練習している硬式野球チーム「佐賀玄海ボーイズ」。チームは、昨年11月に開催された第51回春季全国大会西九州支部予選で優勝し、3

月に東京都で開催された全国大会へ出場するほどの強豪チームです。そのチームに田平町から1時間半かけて通っている選手が、今回紹介する田平中学校2年生の畑原陽友さんです。「10歳上の兄が野球をやっ

ているのを見て、自分も兄のようになりたいと思って始めました。そして、小学校の時に北松・松浦地区の選抜メンバーに選ばれた時に、一緒に練習していた松浦のチームメイトや保護者から誘われて今のチームに入部しました」と話す畑原さん。

練習の時に気をつけていることは「ボールを投げる時の腕の動きなどを特に意識しています」と話してくれました。

畑原さんを指導している松尾達也監督は「畑原くんは、日ごろの練習もまじめで熱心に取り組んでいるので日々上達しています。チームとしても貴重な左ピッチャーの中継ぎとして、大会では大事な場面で登板させたりと重要なメンバーです」と話します。

最後に、今後の目標について尋ねると「送迎をしてくれる両親への感謝の気持ちを忘れず、プロ野球選手を目指して、これからも野球を続けていきたいと思っています。まずは3月の全国大会に向けて全力で挑んでいきます」と力強く語ってくれました。

応援団からの一言

「家族みんなで応援」 父・明さん

自分が叶えたい大きな夢に向かって、これからも野球が好きなチームメイトたちとお互いに切磋琢磨しながら頑張っていってほしいですね。

そして今後も好きな野球を続けていけるよう、家族みんなで応援していきたいと思っています。



田平中学校
2年
畑原 陽友 さん
田平町

野球の練習が休みの日でも、自宅でトレーニングをするなど、野球に対する思いは、人一倍強い。

度島の新たな複合施設「えがお会館」オープン

問 地域協働課協働政策班 ☎22-9105



3月20日、度島へさち保育所横に新たに開館した、度島交流会館の開館記念式典が行われました。この施設は、ホールや和室、調理室などの公民館機能に加え、市の度島連絡所(市窓口機能)および度島地区まちづくり運営協議会の事務所が併設された複合施設で、3月1日から供用が開始されています。

式典には、地域住民や来賓、施工業者ら約40人が出席。会館の愛称には、度島地区の住民から応募のあった15作品の中から、度島小学校5年の徳本楓さんが考えた「えがお会館」が選ばれました。式典で、徳本さんに黒田市長から表彰状が手渡され、その後、代表者でのテープカットや施設の内覧会が行われました。

愛称を考えた徳本さんは「利用する人たちが笑顔で楽しく使える施設になってほしいという想いを込めました」と話しました。

P 2	目次・度島の新たな複合施設「えがお会館」オープン・人口の動き・交通事故件数・火災救急件数
P 3	夢に向かって羽ばたけ
P 4~7	たくさんの思い出をありがとう ～野子中学校、73年の歴史に幕～
P 8~11	令和3年度一般会計当初予算
P 12~13	大地のめぐみ(農業委員会からのお知らせ)
P 14~15	4月1日平戸城リニューアルオープン
P 16	そうだ図書館へ行こう
P 17	まちづくり協議会紹介・「古写真」から見る平戸の記憶遺産
P 18	高齢者通いの場
P 19	消費生活センター・国際交流員の日記
P 20~21	子育て・健康応援コーナー
P 22~26	見逃せない情報がココに(お知らせ)
P 27	暮らしに役立つ情報がここにも(お知らせ)
P 28~29	まちのできごと
P 30	うぶ声&おくやみ・TownTopic
P 31	ハッピーバースデー
P 32	カレンダー

人口の動き

()は、前月との比較
令和3年3月1日現在

■総人口	30,221人(-21人)	■平戸地区	17,432人(-13人)
■男性	14,304人(-4人)	北部地区	10,291人(-12人)
■女性	15,917人(-17人)	中部地区	3,413人(+4人)
■世帯数	13,873戸(+8戸)	南部地区	3,728人(-5人)
問 市民課戸籍住民班 ☎22-9123		■生月地区	5,102人(-17人)
		■田平地区	6,695人(+12人)
		■大島地区	992人(-3人)

交通事故件数

令和3年2月末現在

■件数	8件(7件)
■死者	0人(0人)
■負傷者	8人(7人)

※()内は昨年同期

問 総務課危機管理班 ☎22-9101

火災救急件数

令和3年2月末現在

■火災	7件(1件)
■救急	264件(279件)

※()内は昨年同期

問 消防本部予防課 ☎22-3167